

令和8年度施策評価シート（評価対象年度：令和7年度）

基本政策 【分野】	都市基盤が整った快適で暮らしやすいまちづくり 【都市基盤分野】	施策	29_景観	所管部長 取りまとめ所属	都市部長 都市政策課		
施策の内容	地域の個性と魅力を生かしたまちづくりを実現するため、建築物や公共施設などの適切な景観誘導を図るとともに、市民参加・協働による景観まちづくりを推進します。						
めざす姿	大山の眺望や緑豊かな美しい風景などの伊勢原らしさを生かした良好な景観の形成により、誰もが住み続けたいと思える愛着のあるまちとなっています。						
重点事業							
施策構成事業	景観まちづくり推進事業費						
評価							
進捗評価	概ね順調	評価の 判断理由	景観条例及び景観計画に基づく景観まちづくりの推進により、「伊勢原らしい景観が保全されていると思う市民の割合」が上昇を続けています。				
施策推進上の課題・ 環境変化	みどり公園課と組織を統合したことで、緑化を通じて景観特性に合わせたまちづくりの効率的な推進が図られました。 景観計画策定以来の継続的な景観協議等の実施により、建築事業者や行政団体に本市の良好な景観形成に対する意識が徐々に浸透しつつあります。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	順調	順調	概ね順調				
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策 推進方針	景観条例及び景観計画に基づき、本市の景観特性に合わせた景観誘導を行い、住み心地が良く地域の個性が感じられるまちづくりを進めます。 景観写真展や地域景観資源登録制度等の普及啓発事業により良好な景観の形成に関する市民の意識醸成を図り、市民の本市に対する愛着を深めていきます。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 9
指標の定義		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値(方向性)
景観協議の件数	351件 (R3)	397件	477件	509件			651件
建築物の建築や公共施設の整備等の景観協議を行った件数							
地域景観資源登録数	22件 (R3)	28件	28件	28件			43件
地域景観資源の登録数							
伊勢原らしい景観が保全されていると思う市民の割合 市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	38.8% (R4)	43.2%	45.1%	50.7%			↗
重点事業の取組内容							
事業名							
事業内容	—						
取組工程	項 目	令和7年度					
		計画		実績			
	—	—		—			
令和7年度 取組内容	—						
重点事業以外の取組内容							
令和7年度 主な取組内容	建築物の建築、公共施設の整備等における景観協議を実施し、景観誘導を行いました。 普及啓発事業については、景観写真展の開催や横浜銀行シティプロモーションコーナーにおける市内の良好な景観形成事例の紹介等を実施しました。広報いせはら1面を使用して地域景観資源を紹介し、新たな候補を募集しましたが、新規登録に至りませんでした。						